

※令和 7 年度 全九州高等体育大会水泳競技大会のリハーサルとする。

## 1 競技について

(1)本競技会は 2025 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。

(2)メインプール50m×8レーンの公認プールで実施する。

① メインプール 50m×10レーン 水深2.0m 水温27度

② サブプール 25m×8レーン 水深1.6m 水温27度

③ **競技は予選8レーン、決勝8レーン**でタイムスケジュール通りに実施する。

④ 決勝には予選結果上位8位が出場できる。ただし棄権者が出た場合は予選上位より順次出場権を与える。

⑤ 決勝進出についてはスイムオフを行わず、全競技抽選とする。

⑥ 補欠が同記録で複数いる場合は抽選にて優先順位を決める。補欠は2名とする。

## (3)棄権について

① **予選・タイムレース決勝を棄権する場合は**、当日の監督会議時に確認する。それ以降の棄権の場合は所定の棄権用紙(書式③)に記入し、その競技1時間前までに大会本部に提出すること。

② **決勝競技は正当な理由(傷病または不測の事態等)なく棄権することはできない。**仮に棄権する場合は該当レースの開始時間の1時間前までに所定の棄権用紙(書式④)に記入し、引率責任者同伴で審判長に届け出ること。生徒な理由がない場合は、上位大会への出場権を取り消すことがあるとともに、以降のレースへの出場権を認めない場合がある。

\* 棄権申告後、大会総務により棄権の受理および繰り上げ選手の決定を行う。

## (4)選手の招集について

① 第 1 招集は特に必要としないが、監督会議確認および1-(3)の棄権確認届出用紙をもって確認する。

② 競技の進行状況に注意し招集を受けること。招集は20分前から行う。本人確認後、招集所受付で水着の国際水泳連盟(WORLD AQUA)の認証マークの確認を行う。マークのない水着での出場は認めない。剥がれてしまった場合は「世界水泳連盟マーク剥離による確認表(書式⑨)」を提出し、審判長の許可を取ること。

③ 決勝進出者に棄権が出た場合は、補欠の選手は繰り上げ出場となるため、補欠2名(2チーム)も必ず決勝の招集を受けておくこと。

④ **招集場所は予選と決勝で異なるので注意すること。(別紙 導線 F G)**

(5)怪我等でテーピングや絆創膏等使用しなければならない場合は「テーピング等許可願い(書式⑤)」を審判長へ提出すること。審判長の確認後使用の判断を行う。

## (6)スタートについて

① スタートの合図は「Take your mark(s)」で行う。

② **メドレーリレー種目における引継ぎスタート時において、スターティングブロックより後方へ足を乗せることは禁止とする。**

③ スターティングブロックの調整は全泳者がスタート(入水)してから各自で行うこと。

④ バックストロークレッジの投入は競技役員が行うが、調整は各自で行うこと。

(7)ゴールタッチはタッチパネルの有効面に確実にタッチすること。

(8)バックアップは半自動装置を使用する。

(9)リレーの引継ぎは、PT8000 により判定する。(−0.03 秒までを許容範囲とする)

(10)リレーオーダー用紙(書式⑤)の提出先は大会本部とし、以下の時間までに提出すること。提出後のメンバーの変更は特別な事情(選手の体調不良やケガ、緊急な事情)以外認められない。

4*100m×ドレーリレー (No1, 2)	5月 31日(土) 9:00
4*200mリレー (No27, 28)	6月 1日(日) 9:00
4*100mリレー (No51, 52)	6月 1日(日) 13:00

(12)選手の入場

- ① 予選競技は組のみの紹介とする。(別紙 F)  
※50m種目(チャレンジ含む)は荷物を置いての移動となるので注意すること。
- ② 決勝は予選 8 位の選手から順に決勝ゲートより選手紹介を行い入場する。(別紙 G)  
※入場レーン順 8 → 1 → 7 → 2 → 6 → 3 → 5 → 4

(13)レース後の退水について(別紙 F G)

- ① 予選およびリレー競技は自レーンより退水する。
- ② 決勝については横退水とする。  
①②とも各自の荷物はレース後自身で持ち帰ること。  
※ 50m自由形決勝のみカゴを移動させる。

(14)1位～3位に賞状を授与し表彰する。表彰は男女同競技終了後に行う。3位までに入賞した選手(リレー競技は各チーム4名)は指定された場所に待機すること。その際、小旗・タオル・部旗等の持ち込みは禁止とする。

(15)抗議について

- ① 失格の内容等について疑義がある場合、チームの監督(引率責任者)は事象発生(通告)後 30 分以内に審判長に対して抗議をすることができる。抗議を行う際には、預かり金として 50,000 円を添えて所定用紙(書式①)を大会本部に提出する。
- ② 抗議としてではなく、失格内容についての質問(問い合わせ)を行う場合はリゾリューションディスクに申し出る。
- ③ 審判長より下された結果はチームの監督(引率責任者)に対して説明される。抗議が受理された場合、失格は取り消される。その場合、預かり金は返却される。棄却された場合、預かり金は大会本部に徴収される。

2 諸連絡

(1)大会参加状況 男子145名(151名) 女子53名(44名) 総計198名(195名)  
※( )内人数は令和 6 年度

(2)今大会は有観客で実施する。ただし、選手席(引率責任者・コーチ)と一般席を区分する。

(3)開会式および閉会式はプールサイドにて参加すること。(学校別に整列)

(4)プログラムについて

- ① 2 階保護者入場口で販売する。(1 部 1,000 円)

(5)会場利用について

- ① 開場の時間等
  - ・選手、引率責任者、コーチ 8:00～ 1 階中央入り口
  - ・保護者 9:00～ 2 階中央入り口
- ② 選手監督は別紙の会場動線を守ること。(別紙 A～C)
- ③ 選手は身体をきれいに拭いて、更衣室や動線を濡れたまま歩かないようにすること。
- ④ 選手の控え所・観覧席(別紙D)の学校区分は行わないが、譲り合って使用すること。
- ⑤ 選手コーチ側スタンドでの用具等を利用した座席の確保は禁止とする。

- ⑥ 施設内及び施設周辺でのプライベートテントの設置は認めない。
- ⑦ チーム間でのトラブルがあった場合は各責任者で対応すること。(観覧席・控え場所等)
- ⑧ 競技中は、指導・審判業務に支障をきたす行為(口笛・寄声・鳴り物・携帯電話の通話・飲酒)は禁止とする。
- ⑨ 選手の更衣は更衣室で行ってください。控え所で更衣をする場合は更衣テントを設置して周囲の目に触れないようにすること。更衣室内でのスマートフォンを含むカメラ付きモバイル機器の使用は禁止します。使用した場合は、盗撮行為とみなし警察へ通報します。全館ビデオカメラで監視しています。
- ⑩ 盗難防止のため、更衣室に荷物を置きっぱなしにしないこと。サブプールでは目の届く範囲に荷物を置き各自で管理すること。
- ⑪ 指定されている通路(選手導線含む)、非常扉などの前に荷物を置かないこと。
- ⑫ 2階入り口付近(ホワイエ含む)、保護者席および1階エントランス付近以外は土足禁止とする。  
(上履きは使用可)
- ⑬ 大会中の事故やけが等に関しては、各学校で加入されている保険で対応すること。大会期間中に起きた事故やけが等で救急車両を呼ばれた際は必ず大会本部に報告すること。なお、大会中のけが等については応急手当のみ行います。
- ⑭ 敷地内は全面禁煙となります。

(6) プールでの練習について

メインプール

● 8:00~8:50および競技終了から 60 分後まで	
0・9レーン	ペースレーン 400m 以上の種目に出場の選手のみ
1~8レーン	通常アップレーン (途中で止まらない)
●公式スタート時間帯(8:50~9:10)	
0レーン	ペースレーン 400m 以上の種目に出場の選手のみ
1~7レーン	公式スタートレーン(スタート側から実施、途中で止まらない)
8・9レーン	通常アップレーン (途中で止まらない)

サブプール

0レーン	ダッシュレーン(水深 1.6mを考慮し安全面に注意すること)
1~7レーン	アップおよびダウンレーン

(7) 入場口について

- ① 選手・コーチは 1 階正面出入口より(別紙動線 A)から入場してください。
- ② 入場の際は走ったり押したりしないようにすること。
- ③ 保護者の出入り口は 2 階出入口を利用すること。また、観覧席は南側スタンドとする(別紙 H)

(8) 駐車場について

- ① 普通車につきましてはプール駐車場をご利用ください。ただし台数に制限がありますので、満車となりましたら宮崎駅周辺一般有料駐車場を利用してください(料金はほぼ同額です)。  
※プール駐車場使用料 60 分 100 円 最大料金 500 円  
(施設利用確認をもらうと 100 円の割引となります)
- ② 周辺商業施設での駐車は禁止です。有料駐車場以外での駐車はご遠慮ください。

(9) カメラ・ビデオの撮影について

- ① 競技プールのプール内(両側観客席の撮影で、スタート側からターン側までの範囲に限る)の撮影は許可するが、スタート台後方からの撮影は禁止とする。
- ② フラッシュ撮影は禁止です。
- ③ 参加選手または保護者および関係者が指摘に撮影した動画や画像を「YouTube」等の動画配信サイトやSNSその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内のBGMをそのまま使用すると著作権の侵害となります。撮影許可は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

(9)個人情報及び肖像権に関わる取扱いについては、エントリーが完了した時点で「公式競技会および公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて」にご承諾をいただいたものとして対応する。

#### (10) 注意事項

##### ① ゴミの処理について

- \* 大会中各チームから出るごゴミは責任をもって持ち帰ること。
- \* 業者以来の弁当については、持ち帰るか業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。

##### ② 忘れ物の処理について

- \* 大会本部およびプールし移設管理者では忘れ物の管理、保管は一切しない。帰る際には今一度、確認すること。
- \* 大会終了後、忘れ物に気づいたら所定の用紙にて宮崎県高体連水泳専門部長に問い合わせること。(個人からの問い合わせは認めません。必ず所属チームの責任者を通して連絡すること)

問い合わせ先

宮崎県高体連水泳専門部 委員長 川崎 真琴(宮崎大宮高等学校)

Meil:makotaka10961538@yahoo.co.jp

##### ③ 不審者対応

- \* 競技役員等で巡回警備を行うが、不審者を見かけたら本部まで連絡すること。

##### ④ 盗難・盗撮防止について

- \* 貴重品等は各チームで管理すること。プール施設管理者および大会本部は一切責任を負いかねる。
- \* 更衣室には荷物を置かない。アップダウン時には目の届くところに荷物を置くこと。  
サブプール周りに荷物置き場を設置する(別紙 E)

##### ⑤ 施設使用について

- \* 大会中は施設(プール・控え所・観客席・トイレ・更衣室等)の利用はルールとマナー、常識を持って使用すること、もし破損等をした場合は、当該引率責任者が本部まで連絡すること。状況によっては該当チームの保証とする。
- \* 施設内でのコンセント類の使用は禁止する。(特に更衣室等での充電で利用しないこと)